

レジメン名 <b>DVMP</b> (ダラツムマブ sc)	診療科 <b>血液内科</b>
-------------------------------------	--------------------

適応疾患 <b>移植非適応の 多発性骨髄種</b>
----------------------------------

1クール	42日間(1~9クール)28日間(10クール以降)
総クール	奏効中継続
休薬期間	6日間(1クール目) 13日間(2~9クール目) 27日間(10クール目以降)

薬剤名(一般名)	投与量(mg/m <sup>2</sup> )	投与日 (d1~d5、d1、d8等で記入)
ダラツムマブ	1800mg	d1, 8, 15, 22, 29, 36(1クール) d1, 22(2~9クール) d1(10クール以降)
ボルテゾミブ	1.3mg/m <sup>2</sup>	d1, 8, 22, 29(1~9クール)

内服併用薬	投与量(mg/日)	用法	投与日(d1~d5, d1, d8等)
アルケラン	9mg/m <sup>2</sup>	分1 起床時	d1-4(1-9クール)
プレドニゾン	60mg/m <sup>2</sup>	分2 朝昼食後	d2-4(1-9クール)
カイトリル	2mg	ベルケイド投与30分前	d1, 8, 22, 29(1-9クール)
レナデックス(4)	5錠	分1 ダラキューロ60分前	d1, 8, 15, 22, 29, 36(1クール)
レナデックス(4)	5錠	分1 ダラキューロ60分前	d1, 22(2-9クール)
レナデックス(4)	5錠	分1 ダラキューロ60分前	d1(10クール以降)
アセトアミノフェン	900mg	ダラキューロ投与 60分前	d1, 8, 15, 22, 29, 36(1クール) d1, 22(2-9クール) d1(10クール以降)
ポララミン	4mg		

処方 (輸液・プレメジ・ポストメジを含む)

番号	薬剤名・用量(mg/m <sup>2</sup> )	投与方法	投与速度	投与日
①	ベルケイド1.3mg/m <sup>2</sup>	SC	-	d1, 8, 22, 29(1~9クール)
②	ダラキューロ 1800mg	SC	3-5分	d1, 8, 15, 22, 29, 36(1クール) d1, 22(2~9クール) d1(10クール以降)

備考 (減量・中止の基準を記載してください)

- ・75歳を超える患者の場合、デキサメタゾン減量して投与(詳細は適正使用ガイドを参照)
- ・ベルケイドは皮下投与で注射部位反応を発現した場合、静注へ変更可能
- ・慢性閉塞性肺疾患もしくは気管支喘息の既往歴のある患者には  
気管支拡張薬及び吸入ステロイド薬の投与を考慮すること
- ・サイクル開始時の開始基準  
血小板数 $\geq 7 \times 10^4 / \mu\text{L}$ 、好中球数 $\geq 1.0 \times 10^3 / \text{mm}^3$ 、非血液毒性がGrade1  
またはベースラインまで回復